

日野総合事務所だより

★★ START



日野郡の夏 (上段左: にちなんおろちマラソン 上段右: ねう祭り 下段: 江尾十七夜)

Contents

こども達へ水の大切さを伝えるために～サントリー「森と水の学校」の取組～	2
日野総合事務所職員が地域の活動に参加させていただきます!	2
地域の安心・安全な生活のために～中山間地域・コミュニティビジネスモデル支援事業～	3
はじめまして、こんにちは「中山間地域活性化支援員です!」	3
「日野発」認知症の見守りをすすめる懇話会(第2弾)を開催します	4
9月10日は世界自殺予防デーです	4
日野総合事務所にお米の食味計を設置しました	5
ランドマーク・標高サイン整備事業について	6
自然保護監視員の野の花だより	6
第4期第4回日野郡民行政参画推進会議	7
黒坂警察署からのお知らせです	8
日野高校から	8

もくじ

「こども達へ水の大切さを伝えるために」

「サントリー」「森と水の学校」の取組

サントリーホールディングス株式会社（本社：大阪府）は、「とっとり共生の森」への参画企業として、平成19年6月に江府町御机の森林（約88ha）において、30年間の協定を締結し森林保全活動を開始しました。

そして昨年、「森と水の学校」奥大山校がこの森を舞台に開校し、小学生3～6年生を対象にした「水育（みずいく）」がスタートしました。

「森と水の学校」は、「こども達が水の大切さや森を守ることの大切さに気づき、未来に向けて自分から行動すること」を目的としており、熊本県阿蘇校、山梨県白州校に次ぐ3校目となります。7月25日に今年3回目の「森と水の学校」が開催され、県内外から28人の親子が参加しました。

奥大山ブナの森工場を見学した後、サントリー「天然水の森 奥大山」に入り、美しくすき通った本谷川に足をつけて、宝物探しや清流散策を楽しみました。

鳥取県は、自然豊かできれいな川が多くありますが、こども達が川遊びを通じて得られる水の大切さや怖さなどを知る機会が、めっきり少なくなりました。

「森と水の学校」は、日野郡のこども達にとっても貴重な体験の場となっています。



問い合わせ先

県民局商工観光チーム
観光文化自然担当

☎0859(72)2085

日野総合事務所職員が地域の活動に参加させていただきます！

日野総合事務所では、地域で開催されるイベントや、ボランティア活動に職員が積極的に参加し、イベントを盛り上げ、地域の方々との交流を行います。

お近くでイベントやボランティア活動の予定があれば、是非お知らせください！



日南町稻積山で行われた植林地の下草刈り



ねう祭りに参加しました

イベント等があれば、こちらまでお知らせください。

県民局庶務会計チーム0859(72)2070坪倉
又は企画県民室0859(72)2086郡(こおり)

地域の安心・安全な生活のために

～中山間地域・コミュニティビジネスモデル支援事業～

中山間地域の安心・安全な生活を守るため、移動販売、宅配サービス、空き店舗を活用した小売など、コミュニティビジネス（地域に密着した事業活動）を始めたり拡大する事業所などを支援します。支援対象に選ばれた郡内の取組を紹介します。

地域にとって、なくてはならない店舗「ぷらら」



(株)和久本商店さん

日南町の玄関口であるJR生山駅前にあるJA店舗（ぷらら）の撤退に伴い、空き店舗を利用した営業を開始しました。地元産の安心・安全な野菜の販売はもちろん、町外から来られる方にも地域の特産品を販売するなど、地域活性化のため町内の産品を積極的にPRしています。

鮮魚ヤクラさん

現在、日南町多里地区や日野上地区などで、魚介類や野菜・果物、惣菜品などの移動販売を定期的に行っています。

交通弱者である高齢者世帯に新鮮かつ安全な商品をお届けたいとの思いから、新たに同町山上地区などにエリアを拡大しました。



移動販売で地域の安心・安全を守る矢倉社長

「あいぎょう ひまわり号」で買い物をする地域の人達



(有)安達商事さん

全国初のコンビニ商品の移動販売を始めるなど、山間部の集落（高齢者の方々など）へ、きめ細やかな販売活動を行なっています。新たに、日野町下樓や本郷地区などの方々の御要望に応えるよう、販売エリアを拡大しました。

問い合わせ先

県民局企画県民室
企画・中山間地域担当

☎ 0859(72)2086

はじめまして こんにちは 中山間地域活性化支援員です!



古木 広子

6月2日、(財)とっとり地域連携・総合研究センター(TORC)から中山間地域活性化支援員として日野総合事務所に配置されました。日野地区中山間地域振興協議会の運営事務や、地域で頑張っておられる取組の取材などを行なっています。

日野郡の自然の美しさは昔と変わりにないと思われませんが、人々の生活は時代の流れの中で急激に変化しています。日野郡の美しい自然や人々の優しさを感じながら、地域のみなさんの御意見を伺い頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

今年度も

「日野発」認知症の見守りをすすめる 懇話会(第2弾)を開催します!

日野郡は高齢化率が43・2%と県内でも最も高い地域であり、認知症のある方への支援も大きな課題となっています。

認知症のある方が地域で尊厳を保ち、安心して暮らし続けられる地域づくりを目指して、昨年度(第1弾)を開催し、多くの方々に参加をいただきました。

今年度も幅広い住民の方に、認知症について更に理解を深めていただくために懇話会を開催することとしました。
多くの皆様の御参加をお待ちしております。

◆日時 平成21年9月6日(日)
午後1時～4時

◆場所 日野町文化センターホール
(入場無料)

◆内容

○講演 「認知症にやさしい地域づくりを

目指して(仮題)」

南部町国民健康保険西伯病院精神科

部長 高田 照男 氏

○パネルディスカッション

各分野からの発表(予定)

- ・民生委員の立場から
- ・医療機関の立場から
- ・家族の立場から
- ・警察の立場から
- ・学校の立場から



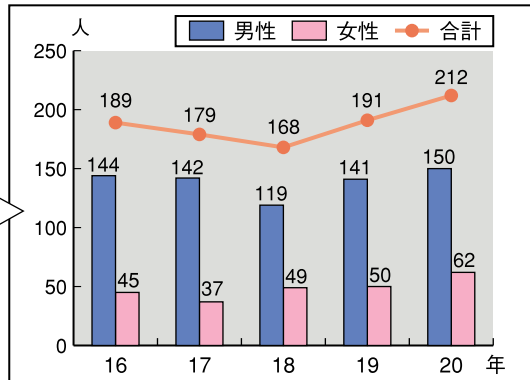
問い合わせ先
福祉保健局 福祉保健課
☎0859(72)2037
担当: 柴田、宮脇

9月10日は世界自殺予防デーです

自殺の現状

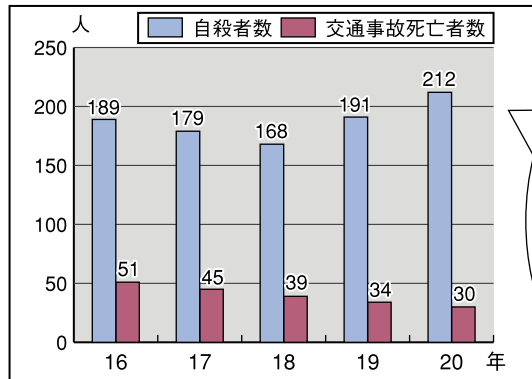
警察庁の統計によると、全国での自殺者数は平成10年から毎年3万人を超えています。平成20年には県内においても212人と過去最多になるなど、自殺者の増加が社会問題となっています。

県内自殺者数の年次推移(県警統計)



男性は
女性の2倍以上

県内自殺者と交通事故死者数の比較(県警統計)



H20自殺者数は
交通事故死者の
7倍以上!

自殺予防の取組

国においては、これらの状況を踏まえ、平成18年6月に自殺対策基本法を制定し、自殺を個人の問題ではなく社会的な問題として取り組む方向性を示しています。

日野総合事務所福祉保健局においては、毎年、世界自殺予防デーの9月10日を中心に、町と連携して街頭キャンペーン等を行い、自殺予防やこころの健康についての正しい知識の普及啓発を行っています。